

学校法人沢田学園しらかば幼稚園

平成30年度学校関係者評価

しらかば幼稚園学校関係者評価委員会

開催日時 令和元年 5月 25日(土)

時間 13:00~13:30

出席者:評価委員 (地元自治会役員) 2人

評価委員 (見沼区住民) 6人

評価委員 (評議員) 4人

1 自己評価で設定した目標・計画・評価項目の設定は適切であったか

- ・ 多くの目標・計画・評価項目が設定されており、良いのではないか。
- ・ 各分野にわたった項目があり、取組とその達成が大変ではないか。

2 評価結果の内容は適切であったか

- ・ 各項目ごとの評価は、概ね適切である。
- ・ 自己評価が厳しすぎるのではないか。
- ・ A評価8とB評価4で、C・D評価がないので、取り敢えずBで良いのではないか。
- ・ 12項目のうちA評価が8項目は、自己評価が甘いのではないかと外部から思われがちだが、総合がBなので良いと思います。

3 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

- ・ 概ね適切である。
- ・ 食べ物アレルギーの園児把握を行い、エビペン使用者の対応は、問題ないのか。
- ・ 年々園児が減少している中で、平成31年度は40名近く増加しており、今後取り組むべき課題も新たに発生することを考えるいくことが必要ではないか。
- ・ 保育料の無償化に伴って、保護者の選択の窓口が広がり新たな課題が出てくるのではないか。特に、預かり保育の利用者が増加すると思われるので、この課題をどうするか。

4 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

- ・ 平成29年度から導入した2歳児教室りんご組は、週2日20人で発足して、落ち着いた行動で年少組を過ごしているとの報告から、りんご組2歳児教室は今後の保育に必要ではないか。
- ・ 大阪のブロック塀倒壊を教訓として、直ちに修繕等を行ったこと大いに評価できます。
- ・ 夏期に自分が勉強したい分野の研修会に職員を派遣することは、大いに評価できる。
- ・ 災害用として、保存食・飲料水を備蓄したことは、大いに結構です。
- ・ 安全管理対策が積極的に行われていることは、大いに評価できます。